2024年1月15日付
電化新聞より

家電製品協会

家電製品協会認定センター（西崎義信センター長）は、春と秋の2回、「家電製品アドバイザー」「家電製品エンジニア」「スマートマスター」の資格認定試験を実施しているが、この3月には春の認定試験を実施する。2020年9月試験から採用した、PCを活用して受験者の都合に合わせて受験日時・会場を選択できる「CBT（computer based testing）方式」で実施される。試験会場は全都道府県の約350カ所。試験期間は3月1日から3月14日の14日間で、受験者の都合に合わせて会場と受験日時を選択する。受験申請受付期間は、1月20日10時から2月10日の24時まで。

資格認定試験 受験申請がスタート

試験期間は3月1日～14日まで

西崎義信
認定センター長

■9月に設立50周年迎える

はじめに、令和6年能登半島地震により被災された方々に、心よりお見舞いを申し上げます。被災地の1日も早い復旧と復興をお祈り申し上げます。

さて、一般財団法人家電製品協会は、本年9月に設立50周年を迎えます。1974年9月に発足以来、人々の暮らしを「快適」にするため、家電製品を通して環境と安全を見つめてまいりました。節目を迎えるにあたり、これまで通り人々の快適で安全な暮らしをサポートするとともに、これからも家電製品利用、省エネ・資源循環などを、地球にやさしくサステナブルなより良い循環型社会の形成を目指します。

そして、人と家電、家電と家電をつなぎ、社会との共創・連携を強化することでコミュニケーションの変革を図り、さらには、スマートホームの実現に貢献できるよう、活動を展開してまいります。

家電製品協会

より良い循環型社会の形成目指す

資格試験の募集要項から

認定センターでは、来る3月1日より家電製品アドバイザー、家電製品エンジニア、スマートマスターの資格認定試験を実施します。

試験実施期間は、3月1日（金）から3月14日（木）まで、受験申請受付期間は1月20日（土）から2月10日（土）までとなっています。皆様の積極的なお申し込みをお待ちしています。

■今回もCBT方式による試験

試験方式は、これまでと同様にCBT方式による試験を実施します。この方式は、ここ数年来、DX時代のスタンダードな試験スタイルとして、様々な国家試験や民間資格試験にも採用され、すっかり世の中に浸透してきました。

2週間の試験期間の中から、希望する日時や試験会場を選べることで、利便性の高い試験スタイルとして、受験者の皆さんにもたいへん好評です。また、パソコンに向かってほとんど会話することなく受験できるCBT方式は、感染症予防の観点からも安心かつ安全な試験スタイルであると自負しています。

家電製品アドバイザー、旧エンジニア資格については、家電業界の中では長年の取り組みもあり、特に量販店様や地域の電器店様には、いわば必須の資格として浸透しています。そのうちの、エンジニア資格に絞り、昨年9月に認定センターのホームページで発表していますが、今後は年2回の試験のうち9月試験を実施せず、年一回、3月試験の実施のみに改訂します。

したがって、次回の3月試験はこれまで通り3つの資格試験を実施しますが、24年9月は、エンジニア試験は実施しないことになります。昨今の家電業界を取り巻く環境の変化と、受験者数の現状を鑑みて改定するものであり、エンジニア資格の存続を第一に考え決定いたしました。資格取得を検討の方はご承知おきの上、3月試験のお申し込みをお待ちしています。

一方、スマートマスター資格は2016年にスタートしてから8年目に入り、合格者累計では1万人に近づいています。この間に多くの家電量販店様で社内教育の仕組みに取り入れていただき、営業活動で活用されています。

■他業界にも広げていきたい

このように家電業界では浸透しつつありますが、これを他業界にも広げていきたいと考えています。昨今では、省エネ、CO2削減をはじめとする持続可能社会やレジリエンスへの取り組みは社会全体の大きな課題となっています。電気代、ガス代の高騰も追い風となり、スマートハウスへの関心はますます高まっていき、さらには、IoTの進展により、家電やリビング機器を操作し、快適、安全で省エネにつながる暮らしが広まっていくことでしょう。

スマートマスター資格制度は、そのような大きな社会的要請に応えるとともに、一般消費者の皆様の受け止めアドバイスができるように、スマートハウスのスペシャリストを目指していただこうとスタートした制度です。家電業界の方はもちろん、建設、リフォーム、エネルギー関連業界の方などのチャレンジをお待ちしています。

試験実施期間	3月1日（金）～3月14日（木）
受験申請受付期間	1月20日（土）～2月10日（土）
対象の認定試験	・家電製品アドバイザー、家電製品エンジニア および これらに関連するエグゼクティブチャレンジ ・スマートマスター
試験会場	全国のCBT専用試験会場　全都道府県　約350箇所
受験申請の方法	家電製品協会認定センターのホームページよりインターネットで申請を受付（https://www.aeha.or.jp/nintei-center/）

※株式会社　電化新聞社
の許諾により転載